

えびの

I Will Inform you.

広報

2025
MARCH
vol.701

Ebino city Public relations

3

特集

第4次えびの市男女共同参画基本計画
を策定・推進しています

今月の掲載記事

狂犬病予防注射が始まります

pick up information

TOPICS

男女共同参画社会とは

男女が互いに人権を尊重し、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮することができる社会です。

男女共同参画基本法の定義

「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」（男女共同参画社会基本法第2条）

「参加」と「参画」の違い

「参加」は、ある目的を持つ集まりに一員として加わり、行動を共にすることです。「参画」は、政策や事業などの計画に加わることを意味します。

自治会などの集まりに出席するのは「参加」ですが、自分の考えを発言したり、企画・立案の段階から積極的に関わったりしていくことで「参画」になります。

なぜ必要？男女共同参画社会

憲法には、「個人の尊重」と「法の下での平等」がうたわれており、男女平等の実現に向けて、いろいろな取り組みがなされてきました。しかし、大事な意思決定の場に女性が参画できない状況があるなど、現実の社会にはたくさんの不平等がまだ残っています。

日本は、長期間にわたる経済活動の低迷、雇用環境の悪化や少子高齢化の進展などで、社会情勢が急激に変化し、将来に不安を抱えています。この変動を乗り切るためにも、男女が性別にかかわらず、自己の能力を自らの意思に基づいて発揮でき、あらゆる分野に対等な立場で参画し、共に責任を担う社会「男女共同参画の実現」が求められています。

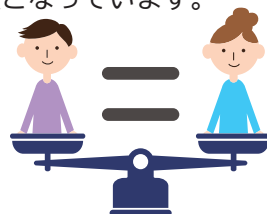
男女共同参画基本計画と関係のあるSDGsの目標5

平成27年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に含まれる、「SDGs（持続可能な開発のための国際目標）」のターゲット5として「ジェンダー平等」が掲げられています。そして、このターゲット5に関しては「ジェンダー平等の達成と全ての女性及び女の子のエンパワーメントは、すべての目標とターゲットにおける進展において死活的に重要な貢献をするもの」とされています。（国第5次男女共同参画基本計画）



男女共同参画の関係でよく聞く「ジェンダー」って？

一般的に、生物学的な性差（セックス）に付加された「社会的・文化的に作られた性差・性別」のことを指します。この「ジェンダー」の平等を実現することが、喫緊かつ重要な課題となっています。



男女共同参画社会の実現に向けて

第4次 えびの市男女共同参画基本計画を策定・推進しています

目指す姿

- 一人一人の人権が尊重され、尊厳をもって生きることができる社会
- 固定的な性別役割分担意識にとらわれず、多様な生き方が選択できる社会
- 誰もが個性と能力を発揮できる、多様性に富んだ豊かで活力ある社会



市では、男女が共に性別にかかわらず、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会を実現するため、えびの市男女共同参画推進条例および3次にわたり策定したえびの市男女共同参画基本計画に基づき、さまざまな施策に取り組んできました。

昨年3月には、これまでの施策の成果や課題、現状を踏まえ、さらなる男女共同参画社会の実現を目指すため、「第4次えびの市男女共同参画基本計画」を策定しました。この計画は、令和6年度から令和10年度の5年間を計画期間としています。

本市は、宮崎県内の自治体の中で最初に「えびの市におけるあらゆる差別をなくし人権を守る条例」を制定したまちです。市民一丸となって、「すべての人がその人権を尊重され、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現」を目指しましょう。



第4次

えびの市男女共同参画基本 計画の重点目標と施策の方向



第4次えびの市男女共同参画基本計画では、次の7つの重点 目標ごとに施策の方向を定め、取り組みを進めています。

重点目標 4

男女の人権を侵害する
あらゆる形態の暴力の根絶
(えびの市配偶者等からの
暴力の防止および被害者支援計画)



施策の方向

- ① 暴力を容認しない社会環境の整備を図る取り組みの推進
- ② 配偶者等からの暴力の防止および被害者支援の推進

重点目標 5

「すべての人の人権の尊重」を
踏まえる健康支援



施策の方向

- ① 生涯を通じた女性の健康支援
- ② 生涯にわたる市民一人一人の健康の包括的な支援

重点目標 6

男女共同参画の視点に立った、
生活上の困難をかかえる一人一人が
安心して暮らすことができる
環境の整備



施策の方向

- ① 複合的に困難な状況にある一人一人の生活の安定と自立に向けた男女共同参画の視点に立った包括的な支援
- ② 誰もが安心して暮らすことができる生活基盤の充実を図る取り組みの推進

重点目標 7

男女共同参画の視点に立った
地域づくりの推進



施策の方向

- ① 地域コミュニティの「共助」の力を高める男女共同参画の視点に立った地域づくりへの支援
- ② 防災分野における男女共同参画の視点の浸透を図る取り組みの推進

重点目標 1

男女共同参画社会の形成に向けた、
固定的な性別役割分担意識※に
基づく制度・慣行の見直し、
教育・学習の推進

※固定的な性別役割分担意識とは、男女を問わず、個人の能力等によって役割を決めることが適当であるにもかかわらず、「男は仕事・女は家庭」、「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等のように、男性、女性という性別を理由に、役割を固定的に分ける考え方のこと。

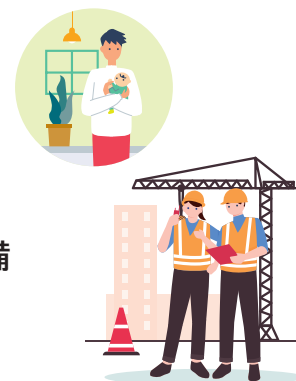


施策の方向

- ① 固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の解消を図る意識改革のための広報・啓発の推進
- ② 学校教育における男女共同参画の推進
- ③ 家庭・地域における男女共同参画の推進
- ④ 男女共同参画社会の形成に影響を及ぼす場・機会を担う人の男女共同参画についての理解の浸透を図る取り組みの推進
- ⑤ 性の多様性の尊重

重点目標 2

誰もが「個人の能力発揮」が
可能であり、多様で柔軟な
働き方ができる就業環境の整備
(えびの市女性の職業生活における
活躍の推進に関する計画Ⅰ)



施策の方向

- ① 事業所における男女共同参画・女性活躍に関する取り組みへの支援
- ② 誰もが、多様なライフステージに応じて、希望する仕事と生活の調和が図れる就業環境の整備促進
- ③ 女性の就労に関する支援

重点目標 3

政策・方針の立案および決定への女性の参画拡大
(えびの市女性の職業生活における活躍の推進に関する計画Ⅱ)



施策の方向

- ① 雇用分野における女性の参画拡大を図る取り組みへの支援
- ② 政治分野・行政分野・教育分野における女性の参画拡大を図る取り組みの推進
- ③ 農業・商工業分野における女性の参画拡大を図る取り組みへの支援
- ④ 地域における団体・組織の方針決定への女性の参画拡大を図る取り組みへの支援
- ⑤ 防災分野における女性の参画拡大を図る取り組みの推進
- ⑥ 女性のエンパワーメント※を支援する取り組みの推進

※女性のエンパワーメントとは、女性が個人としても、社会集団としても意思決定過程に参画し、自律的な力をつけて発揮すること。

● もっと詳しく知りたいときは ●

第4次えびの市男女共同参画基本計画の本編冊子や
概要版を、市ホームページに掲載しています。

市ホームページ

<https://www.city.ebino.lg.jp/>

該当ページはこちらから ▶▶



相談窓口

相談者の秘密は
固く守られます

えびの市女性相談所

☎ 0120-123-693 フリーダイヤル(無料) / ☎ 0984-35-0152

ひとりで悩んでいませんか?さまざまな悩みの相談に応じます。男性も相談できます。

電話相談 月曜～金曜 午前9時～午後4時(祝日・年末年始を除く)

面談 要予約

宮崎県女性相談支援センター(配偶者暴力相談支援センター)

☎ 0985-22-3858

配偶者などからの暴力(DV)で悩んでいる、ストーカー被害を受けている、女性の抱える悩み(売春の強要、性暴力被害、離婚問題、家庭内・職場等での人間関係など)の相談に応じます。

電話相談 月曜～金曜 午前9時～午後8時30分 / 土・日 午前9時～午後3時(祝日・年末年始を除く)

面談 月曜～金曜 午前9時～午後6時(祝日・年末年始を除く)

宮崎県男女共同参画センター

☎ 0985-60-1822

夫婦・恋人・家族のこと、人間関係のこと、からだのこと、DV・デートDVのことなど、何となく生きづらい、どこに相談していいのかわからない…。「こんなことで電話しても」とためらうことなく、まずはお電話ください。

電話相談・面談 月曜～金曜 午前9時～午後5時(祝日・年末年始を除く)

土曜 午前9時～午後4時30分(祝日・年末年始を除く)

さぽーとねっと宮崎(性暴力被害者支援センター)

☎ 0985-38-8300

さぽーとねっと宮崎は、性暴力被害に遭った人やその家族などが、安心して相談し、必要な支援を受けることができるように、宮崎県が開設した相談窓口です。

電話相談・面談 月曜～金曜 午前9時～午後5時(祝日・年末年始を除く)

生理用品の無償配布

市では、さまざまな事情で生理用品の用意ができず、困っている人に「生理用品」を無償で配布しています。

- 配布内容 ナプキン1～2パック
- 配布場所 えびの市女性相談所、市総務課人権啓発室
- 配布方法 市役所や公共施設のトイレに設置してある「生理用品引き換えカード」を提示してください。会話せずに受け取れます。名前等も確認しません。電話でも受け付けています。



お問い合わせ 市総務課 人権啓発室 ☎ 48-0351(直通)

男女共同参画社会の実現に向けた えびの市での取り組み

男女共同参画セミナーを 実施しています

市では、男女共同参画への理解を促進するため、学習機会の提供や広報・啓発活動などを実施しています。セミナーの開催については、毎年、広報紙などでお知らせしています。

「男女共同参画って何だろう?」と思っている人やもっと知りたい人は、ぜひ、参加してみませんか。男女共同参画を理解し、男女共同参画社会の実現を共に目指しましょう!

男女共同参画地域推進員

宮崎県では、平成25年度から地域での男女共同参画の普及・啓発や、男女共同参画の視点に立った地域活動に取り組む意欲のある人を「男女共同参画地域推進員」として委嘱しています。

本市では、現在7人の男女共同参画地域推進員が活動しています。詳しくは、宮崎県ホームページ「男女共同参画地域推進員について」(<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/>)をご覧ください。

えびの市女性相談員養成 講座を開催しました

DVを理解し、被害者支援につなげるため、元久留米市男女平等推進センター相談コーディネーターで社会福祉士の石本宗子さんを講師に招き、DVの支配構造や支援のあり方など、全4回にわたり学習しました。



講師の石本宗子さん



女性相談員養成講座の様子

女性が輝ける職場「えるぼし」認定企業 えびの電子工業株式会社



女性活躍推進法が施行され、平成28年4月から従業員301人以上の企業は、自社の女性の活躍について数値目標や、取り組みを盛り込んだ行動計画の策定・公表が義務付けられました(300人以下は努力義務)。

女性活躍への取り組みが優良な企業は、厚生労働大臣から認定(愛称「えるぼし」)を受けることができ、市内では「えびの電子工業株式会社」が、えるぼし認定企業のうち特に優良である「プラチナえるぼし」認定を受けています。



えびの電子工業株式会社の従業員
の皆さんと津曲慎哉代表取締役社長
(前列、左から4人目)

市民団体 きさらぎ会

きさらぎ会は、えびの市男女共同参画セミナーで、たもつゆかりさんの提言講座を学んだことをきっかけに、受講生が引き続き学習を深めたいという共通の思いから、平成18年2月に結成しました。

同会は、自主学習や市との協働による啓発・セミナーの開催など、本市の男女共同参画の推進に寄与しています。今年で20周年を迎え、市は、これまでの活躍に対し感謝状を贈呈しました。



盛永ちづ子会長に感謝状が手渡されました

令和7年度

…… 生涯に一度の登録と年に一度の狂犬病予防注射は必ず受けましょう

期 日	会 場	時 間
5 月 8 日 (木)	上浦公民館	9 : 00 ~ 9 : 20
	上向江公民館	9 : 30 ~ 9 : 40
	中浦・熊野神社	9 : 50 ~ 10 : 00
	上島内公民館	10 : 10 ~ 10 : 25
5 月 9 日 (金)	大溝原公民館	9 : 00 ~ 9 : 20
	西郷公民館	9 : 30 ~ 9 : 45
	湯田公民館	9 : 55 ~ 10 : 10
	永山公民館	10 : 20 ~ 10 : 35
5 月 13 日 (火)	堀浦多目的集会施設	9 : 00 ~ 9 : 20
	上大河平公民館	9 : 30 ~ 9 : 40
	下大河平公民館	9 : 50 ~ 10 : 10
	東原田公民館	10 : 20 ~ 10 : 35
5 月 14 日 (水)	亀沢公民館	9 : 00 ~ 9 : 10
	柳水流公民館	9 : 20 ~ 9 : 30
	南昌明寺・湯園公民館	9 : 40 ~ 9 : 50
	真幸出張所 (駐車場)	10 : 00 ~ 10 : 20
5 月 15 日 (木)	山内公民館	9 : 00 ~ 9 : 10
	前田公民館	9 : 20 ~ 9 : 40
	坂元公民館	9 : 50 ~ 10 : 00
	高野コミュニティセンター	10 : 15 ~ 10 : 30
5 月 16 日 (金)	飯野駅前地区体育館	9 : 00 ~ 9 : 30
	飯野出張所 (駐車場)	9 : 40 ~ 10 : 00
予 備 日		
5 月 27 日 (火)	上浦公民館	9 : 00 ~ 9 : 10
	南岡松公民館	9 : 20 ~ 9 : 30
	下島内公民館	9 : 40 ~ 9 : 50
	真幸出張所 (駐車場)	10 : 00 ~ 10 : 20
5 月 28 日 (水)	麓 (加) 公民館	9 : 00 ~ 9 : 10
	栗下地区営農研修館	9 : 20 ~ 9 : 30
	市役所本庁 (外来駐車場)	9 : 40 ~ 10 : 00
5 月 29 日 (木)	下大河平公民館	9 : 00 ~ 9 : 10
	飯野駅前地区体育館	9 : 20 ~ 9 : 35
	中上江公民館	9 : 45 ~ 10 : 00
	坂元公民館	10 : 15 ~ 10 : 25
	飯野出張所 (駐車場)	10 : 35 ~ 11 : 00

登録と予防注射は飼い主の義務です

対象	生後 91 日以上 の 犬
料金	登録料：3,000 円（生涯に 1 回） 注射料：3,300 円
持参するもの	狂犬病予防注射通知書 愛犬手帳（鑑札）

※犬の登録・飼い主の死亡・変更などの届け出もできます。

- 会場では、犬を抑えることができる人が同伴してください。
- 興奮する犬もいます。犬同士を近づけないでください。
- 体調の悪い犬、または1カ月以内に別の注射を受けた犬は、注射会場の獣医師、またはかかりつけの動物病院にご相談ください。
- 移動の関係で時間に制限があります。時間厳守でお越しください。
- 雨天時でも実施します。

お問い合わせ

市民環境課 生活環境係
☎ 35-3731 (直通)

令和7年度の犬の登録と狂犬病予防注射を実施します。生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射は、狂犬病予防法で義務付けられています。大切な愛犬を守るために、必ず注射を受けましょう。

どの会場でも受けられますので、都合の良い場所・時間にお越しください。

狂犬病予防注射が始まります



市役所からのお知らせ

Pick up information



楽しく歌う会代表の岩元定子さんが表彰されました



学校・地域が協働したキャリア教育について話す室貴由輝さん

2月8日、市文化センターで「令和6年度教育フォーラム」が行われました。これは、地域と学校が共に発展していくことと、生涯学習の振興・定着を図ることを目的に行われたものです。

同大会では、生涯学習功労者等表彰・家庭教育標語入賞者表彰式、生涯学習発表が行われました。

また、教育研究センターと学力向上研究委員会による報告と、岡山県教育庁学校教育推進監の室貴由輝さんを講師に招いて、教育講

演会が行われました。

【生涯学習優良組織団体】
楽しく歌う会

【生涯学習功労者】
川野三七人さん

【家庭教育標語入賞者】
「最優秀賞」 境田真結さん（真幸小学校6年）
「優秀賞」 大木場優心さん（飯野中学校3年）、内田大翔さん（加久藤中学校3年）、吉松美音さん（飯野小学校6年）
他入賞者8人

教育

令和6年度 えびの市教育フォーラム

問 市社会教育課 社会教育係 ☎35・2268（課直通）
市学校教育課 教育係 ☎35・3722（直通）



えびの市農林水産業功労者表彰を受賞した皆さん

2月21日、市文化センターで、「令和6年度えびの市農業振興大会」が行われ、市内の農業関係者ら約110人が参加しました。これは、農業で直面しているさまざまな課題の克服に向けて、農業関係者で危機感を共有し、行動するきっかけづくりとして行われているものです。

同大会では、えびの市農林水産業功労者表彰式が行われ、地域の農林水産業に貢献された4人が表彰されました。

表彰式後、西諸県農業改良普及センター農業経営課長の黒木修一さんが「気候変動に対応する米作り」と題して講演を行いました。

また、JAみやざきえびの市地区本部青年部の森留浩太さんと女性部の吉岡愛さんが、それぞれ事例発表を行いました。

【えびの市農林水産業表彰受賞者】
上谷川利幸さん（栗下）
笹原淳一郎さん（尾八重野）
津留誠さん（西川北）
深瀬浩一さん（上大河平）



講演を行う黒木修一さん

農業

令和6年度 えびの市農業振興大会

問 市畜産農政課 農政企画係 ☎35・3744（課直通）

市役所からのお知らせ

Pick up information

税

固定資産課税台帳等の縦覧・閲覧ができます

問 市税務課 固定資産税係 ☎35・3735（直通）

令和7年度の固定資産税に関する土地、または家屋の価格などについての縦覧・閲覧が、4月1日（火）から始まります。

例えば、「自分の固定資産税がいくらになるのか知りたい」、「自分の土地・家屋と他の土地・家屋の評価額を比較して、適正かどうか判断したい」、「土地を買ったが、その土地がどのように評価されているのか知りたい」など考えている場合は、この機会に、固定資産課税台帳等で確認してください。

縦覧・閲覧については、以下のとおりです。

※固定資産の評価は、総務大臣が定めた固定資産評価基準に基づいて行われ、その価格を決定し、それをもとに課税標準額を算定します。このようにして決定された価格や課税標準額は、固定資産課税台帳に登録されます。登録された課税標準額に税率（1・4％）を乗じたものが税額となります。

◎固定資産課税台帳等の縦覧

固定資産税の納税者が、自己の土地や家屋と他の土地や家屋の評価額（所有者の情報は除く）を比較して、適正であることを確認する制度です。

縦覧期間	4月1日（火）～4月30日（水）※土・日、祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分		
縦覧場所	市税務課窓口（市役所本庁2階）、飯野出張所、真幸出張所		
縦覧対象者と範囲	縦覧対象者	縦覧範囲	記載事項
	土地の固定資産税の納税者（代理人または納税管理人） 家屋の固定資産税の納税者（代理人または納税管理人）	土地価格等縦覧帳簿 家屋価格等縦覧帳簿	所在地（地番）・地目・地積・評価額 所在・家屋番号・種類・構造・床面積・評価額
縦覧に必要なもの	・納税者本人であることを確認できるもの（運転免許証など） ※代理人の場合は、委任状と代理人本人の確認ができるもの（運転免許証など）が必要です。		
手数料	無料（帳簿の写しの交付はできません）		

◎固定資産課税台帳等の閲覧

納税義務者は、固定資産課税台帳のうち、自己の資産が記載された部分について、一年を通して閲覧することができます。また、借地人・借家人等も借りている土地・家屋の閲覧をすることができます。

閲覧期間	4月1日（火）～通年※土・日、祝日、年末年始を除く 午前8時30分～午後5時15分	
閲覧場所	市税務課窓口（市役所本庁2階）、飯野出張所、真幸出張所	
閲覧対象者と範囲	閲覧対象者	閲覧範囲
	①固定資産税の納税義務者 ②土地を有償で借りている人 ③家屋を有償で借りている人 ④固定資産の処分をする権利を有する一定の人	所有している固定資産 借りている土地 借りている家屋および敷地である土地 権利を有する固定資産
閲覧に必要なもの	・納税者本人であることを確認できるもの（運転免許証など） ・閲覧対象者のうち上記の②③④に該当する人は、それらを確認できるもの（賃貸借契約書など） ※代理人の場合は、委任状と代理人本人の確認ができるもの（運転免許証など）が必要です。	
手数料	閲覧は1件につき200円（縦覧期間中は無料）。写しの交付は300円。	

3 / 1

霧島ジオパーク市民講座



歴史と地形から防災を学ぶ

飯野地区コミュニティセンターで、「霧島ジオパーク市民講座」が行われました。これは、地形・地質・自然・文化等を学ぶ場の創出と霧島ジオパークの認知度向上を図るため、市とえびのガイドクラブが共催で実施したものです。

講師に気象予報士・気象防災アドバイザーの栗原ちひろさんを招いて「えびの市の風水害に学ぶ防災」と題して講演が行われ、市内外から35人が参加しました。

2 / 20

書籍「絆～トルコと日本の130年」贈呈式



日本とトルコをつなぐ架け橋に

市役所で、書籍「絆～トルコと日本の130年」贈呈式が行われました。これは、トルコ出身のエンシジ・ムラートさん（福岡県在住）から寄贈された書籍で、日本とトルコの友好関係が描かれています。同書籍は27冊寄贈され、4月中旬に市内の小・中学校、飯野高校に贈られる予定です。

エンシジ・ムラートさんは「互いの国の子どもたちが大きくなってから、トルコ・日本を訪れるきっかけになってほしいです」と話しました。

2 / 17

道の駅えびの地震防災訓練



防災拠点としての役割を検証

道の駅えびので、市と宮崎県農業協同組合えびの市地区本部が合同で、えびの地震を想定した防災訓練を実施しました。これは、同施設の防災拠点としての役割の検証と、地域住民への防災・減災の啓発を目的に行われたものです。

同訓練には、地域住民や関係機関約50人が参加しました。参加者は、従業員の誘導に従い、その場での安全確保や駐車場への一時避難などを行いました。

2 / 6

三井住友海上火災保険株式会社 包括連携協定締結式



持続可能な地域社会の実現を目指す

市役所で、市と三井住友海上火災保険株式会社との「包括連携協定締結式」が行われました。これは、同社の保有しているノウハウやネットワークを活用し、持続可能な地域社会の実現を進め、地方創生につなげていくことを目的に結ばれたものです。

同社の山本剛宮崎支店長は「地域のニーズに応じた支援や、有事の際に事業継続できるようサービスを提供していきます」と話しました。

3 / 8

文化の杜春まつり



さまざまな催しを楽しむ

文化の杜で「文化の杜春まつり」が行われました。これは、市民図書館、市歴史民俗資料館、市文化センターが合同で行ったものです。

会場では、市民の広場野外ステージでのライブパフォーマンス、缶バッジづくりやブックリサイクルなどの催しが行われました。

来場した人は、ライブを見たり、キッチンカーで食べ物を買って食べたりして、催しを楽しんでいました。

2 / 21

自衛隊入隊・入校者激励会



えびの出身の入隊・入校者を激励

飯野地区コミュニティセンターで「令和6年度自衛隊入隊・入校者激励会」が行われました。今春、自衛隊に入隊・入校するえびの出身者は1人です。激励会では、入隊・入校者に村岡市長があいさつし、宮崎県知事からもビデオで激励の言葉が贈られました。

入隊・入校する中島琳華さんは「立派な自衛官を目指して精一杯頑張ります」と決意を述べました。

2 / 20

有機農業「食と健康」講演会



有機農業で身体と地球をより良く

市文化センターで、有機農業「食と健康」講演会が行われました。これは、有機農業や持続可能な暮らし・社会への理解を深め、本市全体で理解と意識の醸成を図ることを目的に、エコロジカルタウンえびの推進協議会が開催したものです。

講演会では、有限会社リーファースの水野葉子代表取締役社長が、人が健康に生きる上での「食」の重要性について話しました。

2 / 16

APEえびの「芋煮会」



おいしい芋煮で交流深める

TerraAgritel（旧加久藤小学校尾八重野分校）で、市民団体APEえびの主催の「芋煮会」が開催されました。これは、市民の交流と地域活性化、若者育成支援を目的に行われたもので、市の令和6年度若者チャレンジイベント補助金を活用して実施されました。

催しでは、山形県の郷土料理である芋煮や芋煮会の紹介、振る舞いが行われ、参加者は芋煮を食べながら交流を深めました。

おすすめの冊



少年が見た戦争
宮川健郎 編
(汐文社)



だいたいOK!朝・昼・晩のセルフツボケア
石垣英俊 著
(NHK 出版)

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所(ルート)	運行日(4月)	時 間
岡元小学校→さくら苑	2日(水)、16日(水)、30日(水)	13:15~15:15
上江小中学校→Aコープかくとう店→加久藤地区体育館 ※3日は、上江小中学校を除く(15:25~16:30)	3日(木)、17日(木)	12:45~16:30
飯野地区コミュニティセンター	4日(金)、18日(金)	14:50~15:15
真幸地区体育館	9日(水)、23日(水)	15:25~15:50
飯野出張所→自衛隊官舎	11日(金)、25日(金)	14:50~16:30

図書館へ行こう!

複製絵画展

図書館・歴史民俗資料館合同で複製絵画の展示を行います。今回は、水のある風景を中心とした展示になっています。

- 開催日=4月5日(土)~20日(日)
- 休館日=4月7日(月)、14日(月)
- 場所=歴史民俗資料館

年間多読者表彰式

年間を通して、図書館の本をたくさん読んだ皆さんの表彰を行います。

- 開催日=4月20日(日)
- 時間=午後2時~
- 場所=図書館



えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
<https://twitter.com/EbinoCityLib>
※右のQRコードからも見る事ができます。

えびの市民図書館

☎35-0242 <https://www.ebino-library.com/>

開館時間 火曜~土曜/午前9時~午後7時
日曜・祝日/午前9時~午後5時

休 館 日 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

あなたも作ってみませんか
心の一首一句

俳句
推敲の後の一服桜餅
至福の時間を嬉野茶と桜餅で満喫する
松山夢真 (自註)

ひとりごと
詩
えびの風天

故郷の春は、南風からやって来るらしいが、それが何だか生暖い強い風を感じさせるらしいけれど、いよいよ本格的な春一番が訪れた様である。
そんな生れ在所は、私の日々を見守ってくれる人生のパートナーとして、とても感謝している。
地は、身土不二という恵みを与えてくれる。
水は、清く流れて、心を取り戻してくれる。
火は、勇気を与えてくれる。
風の響く音や光りは、心を和してくれる。
空は、心身を爽快にしてくれる。
四季折々を深く感じ取って今日から今からの生き方を美しく自然に学びつゝ進みたいものである。
「ありがとう」

市内事業所のPR

企業ウォッチング

VOL.35

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高め、市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、掲載を希望する事業所の募集を行い、広報えびので紹介しています。詳しくは市観光商工課商工係までお問い合わせください。

市観光商工課 商工係 ☎35-3728

前田木材有限会社

会社概要

前田木材有限会社は、「山主に寄り添った林業」を企業理念として、素材生産業と造林業を行っています。

主に樹木を伐採して丸太にし、販売市場に卸していましたが、豊かな森林資源を確保・維持していくために、6年前からは造林業も始め、力を入れています。11月から5月にかけては、伐採跡地の残材・枝などを整理する地拵えや苗木の植付を行い、6月から10月にかけて、植え付けた苗木が雑草に負けないよう下刈り作業などを行っています。この下刈り作業は、苗木がある程度育つ5年間は続けていく作業です。

同社では、国の制度を活用しながら集団研修に派遣するなど、一から始める従業員への資格取得のサポートを行い、働きやすい職場環境を整えています。また、社会人の新体操チーム「前田木材有限会社えびのRG」としての活動や、「えびの新体操クラブ」の子どもたちへの指導も行っています。

事業所概要

所在地	えびの市大字末永 764 番地 1
事業内容	素材生産業、造林業
開設	昭和 56 年 4 月
従業員	23 人 (えびの出身者: 15 人)
電話番号	33-5689

働く人の声

新体操を続けながら働きたいという思いから就職しました。現在6年目で、植林に係る下刈り作業や植付、地拵えなどを行っています。仕事を通して、植えた木が40年、50年後の次世代につなげられるというやりがいと、真っさらな急斜面に苗木を植え切ったときの達成感を実感しています。



植付作業の様子



@EBINORG2023

業務の傍ら社会人の新体操チーム「前田木材有限会社えびのRG」としての活動や、「えびの新体操クラブ」の子どもたちに指導を行っています。活動の様子をInstagramで公開しています。左のQRコードからご覧ください。



黒田一馬さん

家庭教育学級通信

加久藤中学校では、5月に小学校と合同で開級式と人権講座を行いました。6月、9月に市主催の「親育て講座」に参加し、情報機器が脳に与える影響や、生きていく中でどんなことにも負けない強い力を育むことの大切さを学ぶことができました。

12月の駅伝ロードレース大会では、毎年恒例の「豚汁づくり」を行い、参加者に振る舞いました。早朝の寒い中での料理は大変でしたが、生徒たちが笑顔でおかわりする姿を見ると、苦労

が報われた気持ちになりました。今年度から永山運動公園での開催となり、参加した保護者の中には、子どもの走る姿を見ることができなかった人もいました。来年度は場所を移して豚汁づくりができないか検討しています。

来年度の活動は、できるだけ多くの人に参加してもらうために、学級生の意見を聞きながら、みんなが興味を持って取り組み、なおかつ、生活や自身の成長に役立つ講座を開講できればと考えています。



豚汁づくりの様子

加久藤中学校
家庭教育学級長

駒田 由香子さん



警察官をかたった不審者訪問に注意



2月21日の午後4時ごろ、県内の高齢者女性宅に、警察官を名乗る不審者が訪問し、銀行口座や暗証番号を聞き出す事案が発生しました。

警察官が口座の暗証番号を聞くことは絶対にありません。また、警察官がお金を要求することもあります。

警察官をかたったオレオレ詐欺などに発展する可能性が非常に高く、この種の事案には十分な注意が必要です。

2月の交通事故発生状況	人	身	2件	本年累計	4件
	物	件	31件	本年累計	51件

春の火災予防にご協力を



3月1日（土）から7日（金）まで全国火災予防週間が実施されました。

2月から3月は、空気が乾燥し、風の強い日が多くなります。火災の怖さは、延焼による近隣への被害拡大や、一度に複数の死傷者が発生するケースが少なくないことです。

お出かけ前やおやすみ前には、いま一度火の元を確認しましょう。

「守りたい 未来があるから 火の用心」

2月の活動状況	火	災	3件	本年累計	6件
えびの消防署管内	救	急	97件	本年累計	220件

地域おこし活動

Community Building



令和5年8月に、地域おこし協力隊として着任してから、早いもので1年半が経ちました。現在は、「株式会社えびの」で、ふるさと納税業務に携わっています。業務内容は、ふるさと納税ポータルサイトへの商品掲載や寄付受け付け、受注発注、寄付者の問い合わせ対応などを行っています。日々、どのように特産品を掲載すれば寄付者の目に留まり、寄付してもらえるかを考えてい

ます。さまざまな視点から、会社のメンバーと分析・協議を行い、全国にえびの市の特産品を発信しています。令和6年4月から、本格的にふるさと納税業務に携わり、約1年が経ち、寄付者の対応や受発注業務など、初めての業務に苦勞することが多くありますが、前職でのスキルを活かしながら、会社のメンバーと協力し、日々の業務に取り組むことができました。

文 篠原美寿恵隊員

また、ふるさと納税業務に携わったことで、自分の地元であるえびの市の魅力を改めて再発見することができました。残りの任期が、1年半と折り返し地点に差し掛かりました。ふるさと納税を通じて、えびの市の魅力をさらに全国に発信できるよう、引き続き積極的に活動に取り組んでいきたいと思っています。

くらしのメモ

Note of Living



これから、進学や就職などで新しい生活を始める人が多くなります。そこで、新生活に向けて契約する際に、気を付けてほしいことを3つ紹介します。①住宅退去時の原状回復などの「住宅の賃貸借」トラブル・契約時には、契約書類の内容や賃貸住宅の現状をよく確認し、傷や汚れ、設備の状況を写真やメモで残しましょう。・入居中に、設備の不具合等が起きたら、すぐ貸主側に相談し

ましょう。・退去時には、清算内容をよく確認し、納得できない点は貸主側に説明を求めましょう。②新生活を狙った「訪問販売」トラブル 業者の言われるままにその場ですぐ契約してしまうことや、断れず契約をしてしまうことがあります。不要な契約はきっぱり断り、不安・不審な点があれば、家族や身近な人に相談しましょう。

文 市民環境課生活環境係

③スマホやネット回線などの「通信契約」トラブル・料金プランやサービス内容を、書面でしっかりと確認し、説明を受けましょう。・転居時に、ネット回線契約を変更する際も、契約条件などをよく確認しましょう。消費生活についての困りごとは、全国共通消費者ホットライン「188（いやや）」にご相談ください。

いきいき!健康

Healthy Life



虐待には、身体的虐待、心理的虐待、ネグレクト、性的虐待があります。子どもの前での夫婦喧嘩は「面前DV」に当たり、心理的虐待に含まれます。近年この面前DVが増加傾向にあります。面前DVは、子どもたちのトラウマになるなど、多くの側面に影響を与えます。【感情面】急に怒りっぽくなる、ささいなことでいら立ち指示を聞かなくなる、常に不安で苦しくなるなど

【認知面】物を壊す、人を叩く、暴言が増える、盗み、夜間外出などの非行問題や性的な問題が増えるなど【行動面】「親・人のせい」、「自分は悪くない」などの自分の身を守るため極端な考え方になる、両親の不仲を自分の責任と考える、人を信用できなくなるなど【身体面】発育・発達が遅れる（低身長、低体重、栄養不良、知的な遅れ）、食欲不振（過食、拒食）、記憶がなくなる（解離性健忘）など

このような影響を与えないためにも、夫婦の間で意見が合わないときは、時間を置き、子どもがいらないところで、ゆっくり話し合いをしてみるのはどうでしょうか。また、育児に不安を感じるときや辛いときは、市子ども課や子育て相談専門ダイヤルにお電話ください。市子ども課 市子育て相談専門ダイヤル ☎35・3739 ☎35・0732

文 市子ども課保健師



市指定ごみ袋の販売価格が変わります

原材料費などの高騰により、4月1日から市指定ごみ袋の販売価格を改定します。ご理解とご協力をお願いします。

■市指定ごみ袋価格表(一束15枚入りの価格)

指定袋の種類	大		小	
	旧価格	新価格	旧価格	新価格
燃やせるごみ	308 円	325 円	226 円	237 円
燃やせないごみ				
プラスチック製 容器包装				
空き缶・空きびん				
ペットボトル				

閩市美化センター
☎33-5782

えびの高原山開き(山の安全祈願祭)を開催します

えびの市観光協会では、「令和7年度えびの高原山開き(山の安全祈願祭)」を開催します。これは、えびの高原の登山者の安全を願って行われるものです。

祈願祭の後には、白鳥山周回トレッキングツアーを開催します。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】4月13日(日)

【場所】えびのエコミュージアムセンター駐車場 ※雨天時は室内で開催します。

【時間】午前10時～

■白鳥山周回トレッキングツアー

【時間】山の安全祈願祭(神事)終了後～約3時間

【定員】20人 ※小学生以上が対象です。中学生以下は保護者同伴に限りです。

【参加費】500円

【持ってくるもの】飲み物、昼食、帽子、手袋

【申込方法】えびの市観光協会に電話でお申し込みください。

【申込期限】4月7日(月)

※雨天時は中止になります。

申・閩えびの市観光協会
☎35-3838

自閉症などの発達障がいを正しく理解しましょう

毎年、4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、4月2日から8日までは「発達障害啓発週間」です。

自閉症をはじめとする発達障がいのある人は、他人の意図や感情の理解、適切な言葉の使い方などが苦手な場合があります。それは、本人の努力不足や家族の育て方の問題ではなく、その人の「脳の特性」です。特性の現れ方によっては、誤解されたり、理解されずに孤立したりすることがあります。

自閉症の人たちが生活しやすい社会は、誰もが幸せに生活できる社会につながります。見た目では分かりづらい自閉症などの発達障がいを知り、正しく理解することが大切です。

閩市福祉課 障がい福祉係
☎35-1115 (課直通)

「市民交流喫茶」に参加しませんか

市国際交流センターでは、「市民交流喫茶」を開催します。市民交流喫茶は、「えびのや近隣地域のことを知りたい」、「えびのをもっと盛り上げたい」と思っている人に参加してもらい、さまざまな分野のゲストを招いて、講話を聞く楽しいつどいです。一緒に、地元の食材、産品を試食するなど、えびのの良さも味わえます。ぜひ、ご参加ください。

■第1回

【開催日】4月24日(木)

【ゲスト】アウトドアステーションえびの 施設長 岡園 和也さん
道の駅えびの敷地内にある「アウトドアステーションえびの」に勤務している施設長の岡園さんに、事業推進とその挑戦について話してもらいます。

■第2回

【開催日】5月28日(水)

【ゲスト】画家 入江 万理子さん

えびの市出身・在住で、数々の個展を開き、多くの企業などのデザインを手掛けている入江さんに、絵に対する情熱とその向き合い方などを話してもらいます。

■第3回

【開催日】6月26日(木)

【ゲスト】元法務教官 溝口 幸男さん

法務教官として39年間勤められた溝口さんに、「矯正施設の薬物」関連のことを分かりやすく教えてもらいます。

■共通事項

【時間】午前10時～午前11時30分

【場所】市国際交流センター

【定員】30人程度

【参加費】全講話合わせて1,000円(飲み物、地元産品試食代等) ※1回だけの参加は400円。

【申込方法】市国際交流センターに電話でお申し込みください。 ※参加者の住所・氏名・電話番号をお知らせください。

【申込期限】4月16日(水)

申・閩市国際交流センター
☎35-3211

「つまみ細工(こいのぼり) 教室」を開催します

市では、生涯学習の一環として「つまみ細工教室」を開催します。つまみ細工は、小さな布を折りたたんだものを組み合わせてモチーフを作る手芸です。今回は、端午の節句に向けて、こいのぼりの飾りを作ります。お気軽にご参加ください。※作品例は、市ホームページ、または申込フォームから確認できます。

【開催日】4月26日(土)

【時間】午後2時～午後4時

【場所】市文化センター 団体室

【定員】15人程度

【材料費】1,000円 ※材料や道具は講師が準備します。

【講師】藤内 郁代さん

【申込方法】市社会教育課社会教育係に電話、または申込フォーム(<https://logoform.jp/form/kUtt/937764>) からお申し込みください。

※右のQRコードから申込フォームを確認できます。



【申込期限】4月18日(金) ※定員になり次第締め切ります。

申・閩市社会教育課 社会教育係
☎35-2268 (課直通)

「おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ!小劇場」を開催します



市とNHK宮崎放送局では、市文化センター開館40周年を記念して、おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ!小劇場」を開催します。

【開催日】5月17日(土)

【時間】※2回公演

公演	開場	開演	終演予定
1 回目	午前 11 時	午前 11 時 30 分	午後 0 時 15 分
2 回目	午後 1 時 30 分	午後 2 時	午後 2 時 45 分

【場所】市文化センター

【出演】ファンターネ!の仲間たち、うたのおねえさん
※「おかあさんといっしょ」に出演している、うたのおねえさんではありません。また、番組の収録はありません。

【入場料】無料 ※入場整理券が必要です。事前申し込みをお願いします。

【申込方法】NHKホームページ(<https://nhk.jp/miyazaki/>)で、詳細をご確認の上、お申し込みください。

【申込期限】4月3日(木) 午後11時59分まで

申・閩NHK宮崎放送局

☎0985-32-8111 (午前9時30分～午後6時 ※土日・祝日除く)

閩市文化センター

☎35-2268



令和7年度えびの市奨学生募集

市では、令和7年度の奨学生（月奨学金）を募集します。
【申込資格】本市に引き続き2年以上住所を有している人、または2年以上本市に住所を有し、就学のため市外に住所を変更した人で、学校教育法に規定する学校に在学し、成績良好、品行方正で経済的理由により修学が困難と認められる人

【貸与月額および募集人員】

奨学生貸与生の区分	貸与月額	募集人員
・高校生 ・中等教育学校後期課程生 ・専修学校生（高等課程）	20,000 円	若干名
・高等専門学校生	24,000 円	若干名
・大学生 ・短期大学生 ・専修大学生（専門課程）	40,000 円	若干名

※貸与月額は半額も希望可

【貸与期間】令和7年4月から就学する学校の正規の修業年限の範囲内

【貸与利子】無利子

【受付期間】3月21日（金）～4月18日（金）

【選考方法】学校長の推薦（1年時の人は出身学校長推薦、2年時以降の人は在学学校長の推薦）を受けた者の学業成績および経済状況、また、その他の資料に基づき市の奨学生選考委員会で審議し、教育委員会が決定します。

【貸与方法】6月・8月・12月の年3回、口座振込で貸与

【奨学金の返還】返還は卒業の翌月から、貸与を受けた期間の2倍の期間内になります。

【申請書の配布】3月21日（金）以降に、市学校教育課・飯野出張所・真幸出張所で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【申込方法】申請書を市教育委員会学校教育課に直接提出してください。

申・問市学校教育課 教育係

☎35-3722（直通）

ご利用ください 「教育資金融資制度」

市では、九州労働金庫（ろうきん）と提携して教育資金の融資を行っています。これは、子どもの教育を促し、市民の生活安定と福祉の増進に役立てることを目的としています。

【利用できる人】次のどちらにも該当する人

・市内在住で、子どもが高校・専門学校・短大・大学などへ入学が決定した人、または在学している人

・市税などを滞納していない人

※融資の決定には、九州労働金庫の審査があります。

【融資金額】200万円以内

【年利】1.20%（保証料別）

問市学校教育課 教育係

☎35-3722（直通）

問九州労働金庫 小林支店

☎23-1000

手話講習会の受講生を募集します

市とえびの市手話通訳者派遣協会は、手話奉仕員等の養成および聴覚障がい者等の福祉向上のため、手話講習会を開催します。お気軽にご参加ください。

【開催日】毎週木曜 ※祝日を除く

【時間】午後7時30分～午後9時

【場所】市文化センター 団体室



■ごみのおはなし

【空き缶・空きびんの捨て方】



空き缶・空きびんは、次のとおり分別してください。

■容器



洗って乾かして、**空き缶・空きびん**の袋へ
※スプレー缶は穴をあけて、印を付けてください。

■ふた



燃やせないごみの袋へ

問市美化センター



プラスチック製容器包装の袋へ

☎33-5782

【開講式】4月17日（木）午後7時30分～

【対象】市内在住者（中学生以下の場合は保護者同伴）

【定員】〔入門編〕20人〔基礎編〕入門編修了者のみ

※「全国手話検定試験」の受験を希望する人には、検定試験の対策等の支援・指導をします。（1級～5級）

※令和6年度実績：検定試験受験者17人

【受講料】年間2,000円 ※別途テキスト代が3,300円程度かかります。

【申込期限】定員に達するまで随時募集しています。

【申込方法】開講式当日に受け付けを行います。開講式に参加する人は、右のQRコードから申し込むか、市福祉課に電話でお申し込みください。



申・問えびの市手話通訳者派遣協会

☎33-2399（えびの地区防犯協会内）

申・問市福祉課 障がい福祉係

☎35-1115（課直通）

祝！100歳 いつまでもお元気で

2月に100歳を迎えられた皆さんを紹介します。



池牟禮 ツル子さん
（上浦）

人 口 >>

15,750人（前月比 -82人）

男性／7,457人（-58人） 女性／8,293人（-24人）

転入／59人 転出／118人 出生／8人 死亡／31人

世帯数 >>

7,553世帯（前月比 -75世帯）

（令和7年3月1日現在）

Editor's >>

年末年始をつい最近のことのように感じていましたが、あっという間に3月も終わりに差し掛かりました。寒さの厳しかった冬もあけて、もうすぐ春目前です。新年度に突入し、進学・就職など、いろいろなことで慌たしくなると思います。春の暖かさを感じながら、心新たに皆さん頑張しましょう。（中川）



今月の表紙 >>

3月9日、今西地区の香取神社と田代地区の天宮神社で行われた「打植祭」。香取神社の女神が天宮神社の男神を迎えに行くという神話をもとに、地区の人たちが、両神社を歩き来し、豊作を祈願しました。

今月の納税 >>

納税は口座振替が便利です。

手続きは、金融機関または市役所でできます。

※通帳と銀行印を持参してください。

第三回

エビの京町温泉マラソン大会

2025年 4月 20日(日)

13:00 ~ 18:30

～開催時期が1カ月早まります～
(注) 日時にご注意ください。

◆皆様のご協力をお願いします◆

◎大会開催中は、下図のとおり交通を規制します。

◎規制時間中は、コース上の車両の乗入れができません。



交通規制に関するお問い合わせ

えびの京町温泉マラソン大会実行委員会

えびの市観光商工課内 事務局

TEL: 0984-35-1114

ニレビ宮商事株式会社
事務局代行

TEL : 0985-27-8980